

令和元年8月20日（火）

津島市市長公室企画政策課（佐藤、犬飼）

電話番号 0567-55-9465（ダイヤルイン）

学生の目線でふれあいバスの使い方の可能性を探ります。

＜事業名＞官学連携によるふれあいバス利用促進事業【新規】

補正予算額 69万5千円

1 事業概要

市民・利用者の活動支援及び公共施設利用の利便の向上を図ることを目的に運行するふれあいバスについて、連携・協力に関する協定を締結している名古屋芸術大学の学生から利用促進策の提案を募集します。

利用促進策の提案は、①「バス停標識のデザイン」及び②「アピールすべき対象者層や手段等を明らかにしたバスの使い方のデザイン」の2点です。

提案されたバス停標識等のデザインは展示及び選考を行い、優秀作品をもとに新しいデザインのバス停標識を作成して設置します。

2 予算内訳

(1) バス停標識購入費 59万4千円

(2) ふれあいバス利用促進デザイン制作業務委託料 10万1千円

（財源）平成31年度元気な愛知の市町村づくり補助金（チャレンジ枠）

34万7千円

3 参考事項

(1) 事業の実施に当たっては、元気な愛知の市町村づくりを応援するために先駆性や独自性がある市町村等が行う事業に県が補助金の交付を行う「平成31年度元気な愛知の市町村づくり補助金（チャレンジ枠）」を活用します。

(2) 官学連携によるふれあいバス利用促進事業は、令和2年度に予定するふれあいバスのルート等の見直しに合わせて実施するもので、来年度は、具体的な利用方法を提示する路線マップの作成等を予定しています。